



第5号

2018年3月発行

文責・編集・発行

八幡市社会福祉協議会ボランティア活動センター

問い合わせ TEL075-983-4450/FAX075-983-5798

ホームページ <http://www.yawata-shakyo.or.jp/>

住 所 八幡市八幡東浦5番地

第9回 みんなで創る 福祉のつどい

これまでのイベントの様子



木工体験

あそびコーナー

福祉体験コーナー

その他色々な
コーナーを行いました!

5月19日 SATURDAY 入場料
無 料
場所:八幡市文化センター
(雨天決行)

八幡市で活躍している福祉関係団体や
ボランティア団体の皆さんと一緒に
いろんなかたちの福祉にふれてみましょう

講座情報

傾聴ボランティア入門講座

「高齢者」によりそって、

「お話を聞くボランティア」です。

一緒に活動してみませんか?



- 日 時：3月17日(土)午後1時30分～午後4時
場 所：八幡市立生涯学習センター 1階会議室
主 催：傾聴ボランティア「よりそい」
内 容：傾聴についての基本知識・「よりそい」の活動紹介
費 用：無料
申込締切：3月15日(木)まで
申込先：社会福祉協議会までご連絡ください
【TEL:075(983)4450】

情報求む

ボランティア・市民活動に関する
イベント・セミナーの告知情報を常時、
お待ちしています。
どしどしお寄せください。



各種情報は電話・FAX・
ホームページの専用フォームから
お申し込みください。

※受付・掲載有無について、八幡市ボランティア活動センターからは
連絡しません。

※申し込み＝掲載確定ではありません。誌面に限りもあり、ご希望に
添えない場合があります。

※掲載された場合は、八幡市ボランティア活動センターから、問い合わせや申し込み状況などの反響についてお尋ねする場合があります。

※情報はホームページに掲載する場合もあります。

注目!

ボランティア活動センターって、何をするところ?

ボランティに関する相談の窓口

ボランティア活動したい方や、必要とする方、施設などからの相談を受け付けています。あなたに合うボランティア活動についてコーディネーターと一緒に考え、探します!

ボランティア相談へ行き、手話サークルを紹介していただきました。活動見学を通じて多くの方と交流でき、もっと色々な体験をしてみたいと思いました。



講座・イベントなどの開催

ボランティア活動に必要な知識や技術などの各種講座、ボランティアの啓発イベントなどを開催しています。



ボランティア保険の窓口

平成30年度ボランティア保険更新手続き忘れずに!

ボランティア活動中の万が一のケガや事故に備えて、ボランティア保険に加入しましょう。社協窓口にて申込受け付けておりますので、ご希望の方はお問い合わせください。
※更新手続きは3月下旬以降受付

突撃レポート!

笑顔の輪 インタビュー

テレフォンボランティア TELちゃん

- ・設立 平成29年4月
- ・代表 小島 利枝(こじま りえ)
- ・日程 週1回(月・火・金)
13:30~16:00
- ・場所 八幡市立福祉会館

①活動内容は?

約65歳以上の高齢者の方などに対して、「こんにちは、お元気ですか?」と、週1回ご自宅にお電話することで安否確認やちょっとしたお話し相手をしています。



NPO法人 日曜大工ボランティアグループ とんかち

- ・設立 平成9年4月
- ・代表 小村 旭(おむら あきら)
- ・日程 年中無休
- ・場所 八幡市立福祉会館(別棟)作業場



《日曜大工ボランティア入門講座》
■日 時:3月11日(日)午前9時~午後3時
■場 所:八幡市立福祉会館3階 活動室
■申込先:事務局 田井まで
(☎080-5336-5507)

①活動内容

高齢者や障がい者を対象に、日常生活での困りごとを日曜大工を通じて解決することにより快適な生活が出来るように支援活動を行っています。また、その他にも様々な活動を行っています。

②活動を始めたきっかけは?

それまでの一人暮らし高齢者への「食事の配食事業」に代わる事業として、社会福祉協議会が電話による安否確認の活動を始めるにあたり、ボランティア連絡協議会に協力要請があり、活動を重ねる中で、私たちボランティア団体が誕生しました。

自身が利用者から元気をいただくことや、勉強になることがたくさんあります。

④今後の目標を!

「TELちゃん」を知っていただき、利用者・スタッフとも増えたらいいなと考えています。またそれに伴い、活動数も増やしていきたいです。これからも住み慣れた地域で安心して暮らせるように、あたたかい声をお届けしていきたいと思います。

③活動をしていてよかつたことは?
利用者の方が電話を楽しみに待つてくれることです。また、私たち

議し、全員で力を合わせながら完遂出来て「ありがとう」の言葉を頂いた時の「達成感」がとても心地良いです。

④今後の目標を

支援活動を通して皆様に感謝された時の「喜び・充実感」を宝とし、同様の体験者を増やしたいのでリタイアされる方々をメンバーに加えグループの拡大を図りたいです。

併せてグループが「熟年者の生きがいの場」となるように活動を継続していきたいです。